軍が三ケ年の日時をもつて警々

僅か三日間

國際聯盟に おいては英

共同防衛に任ずるため

のでは、 のでは

一概。 課題を行つてゐる、すなはち

五ケ年計畫 が確立せら

我大精神を全世界へ

なき患機を多縁に配出するに至つめり束邊道方配各地において比難 たことは大いに期待される、

つ | るが今後において僻らが中立條約| | 存在してをり、今日まで日本はこ | 1

**胃り観淅年観の意義を闡明すると「て聊か早見を述べてみたじと読む」菱回屋本丘火落の緻遊の中に観淅淬風建敞十周年を迎ふるに「とが能衡ならざることと端、まし「ます、私は去る十四日前京十** 

ます、私は去る十四日新京十三日

満洲事變と大東亞戰爭

へ來つた、すななも米國は不戰樣一ペレと洞偈し來つた

針弦に成り

世界正義へ

® 順 板垣軍 司令官談

断る一大金割であると確信致しまめりまして、 繊洲事業の 前後を

に對する公開状』なる一文を秘表してゐるが、當時これを

下に初めて巡へるけふの記念日は一人意義深きものがある、

この開緻性に数ひを致すとき、

みるに、長くも明治天皇別に

膝倒危感の口火となり東亞安定艦の実象主道衆主導建の隧道なる耶樹蝦現のもと蝋素飼養生し日賦一終立こ」に実施と要認されるのである。甌や十年前の この日棚修跡に生露した 薫歌はベルサイユ劇

**新院庁雅市の郷館装備と館賃する大東忠戦下に好ふす八日迎へる観謝を敷郷後記念日に一艘の医の戦光窓の上宮師恵地を贈の改水をる野戦を一氣に鈴陽情況させ、赤倉郡の戦撃を職長して進しくも世界** 

の戦戦悪を徹底的に避避セデルは出まれる場所職が勝不敗の賃款を融く増進制成して不歡の前退を警はる職制図の伸張を動け設定動力の認め難りである。私和図の伸張を動け設定動力である。われらは銘記すべきこの日にあたつて國際電光上に素価の概論を題に養御しな差別観に選供する米英をの職所整定の達成だるを認はないのである。われらは銘記すべきこの日にあたづて國際電光上に素価の影響を構造してまごとに顕示書観こそはこれが、

**干以 東月** 頁六共刊夕朝日本

とする抗日劇儒手段であり、

かくて一昨年十一月には日

つ何を考へたか。然り、日清、めの留時、我々日本國民はま を切らしめた日である。

戦ら、世界前疾所建設への巨火 戦の血であるらして、その血を 生かすべくベルサイニ緊急の膨 に配つて実識したのである。 養は『生命線展光』の確保によ

の一大戦戦を見るがいゝ。それ ち扱いて来た。 **姚**安に、その他あらゆる配で勝

東木十一年、我々は、歌謡に、 目を瞠らしめて蓍々建図の楽を

として世界を8つてゐる。本 まさに数世記を願するる。 歌伊起つて、 歌製である。 歌伊起つて、 い つた。國際職盟を散然とし

生を決する窓に至ったのであ

外交方針は不變

谷新外相意見を開陳

粉を懸得せんがための競野均組た。加之わが國內職く太平に馴れ、動しす、街に蹴凇建園はこの儀太なる。

たことは蓋し傷然でありません。

毎にわが関の疑展を妨害挑酌せん

とするに至りました、殊に東亞に

弧

3 高性能水上機…………加廉高」成九月特輯號、定價五十錢 干一銭

定價五十錢

院書光日影響

**輸は去る七月廿六日在田邦人の一知友に託して** 

事務所置は十七日午後四時十分十【東京電話】東條、谷新喬外祖の

増産増収の家計

詳細は『主婦之友』九月號が十月號を窓照。 遠先……東京市神田、殿前河内、京市家集等宛 東京市神田、殿前河市 主緒之友社 東美一神一 五枚以内の程度まで。

一大文章を組闕に密せずか年の大文章を担関に密せて、茲に計烈な 取記支導の王浩がパタ 火野董平著 既刊

河童界天 低三三〇念〇二〇 美しき地図 (11:110 巻0:110 切 燈 部屋 (11:110 巻0:110

兵隊について 横二〇〇送〇一五 海南岛記 ((〇八〇次〇・二二

た。全世界の視聴を集

百萬職者の褒説を得つ 生と兵隊(100~20~111) 型物東京八四〇二 改東京市芝區新疆七 文 造社

にも近眼する必要がある、私共は

諾 

友さなりて・整台員の妻たち……最後後三日 ・選家族の一般一國の女性。 中野部 行起支申 朝市大領編者 八名編者 大名編者 大名編者 大名編者 大名編者

一西座祭京東 行發社本日之菜實 六二三京東替振 大空に開く雄魂海軍落下金部隊陣中座談會新日本の教育原理…經營養の……田中忠雄

號月十 (錢=送) 親Q五優

・妻となる人へ

・南方満信(金とき) 暗郷 脱 民

野菊のやうに立野信之 書大田洋子

ح

菊眞 南深田久彌

郷愛のなかの詩人 藤森成吉

他のそ寺古和大 失好野中(夏の製養)…… 雄孝谷中 …なんを波難

新

**ふ重大使命に心躍らせ艦隊と別れ針路** 

明潬を敵艦隊に

電鍵を押す指先に

## 微笑も運命の照明彈 海湖珊

月八日午後九時 〇〇艦を登艦し 有は今○○基地にあつてこの『遺命の坦火』解明派 戦の成否を決定する 炉火であつた そしてこの変数とされた〇〇層の際明察して、 5ほらな漆黑の海上を飛鏘、目指す繁粒上に正確な 簡明號を換下する之こそ ツラ ギ海 峽 夜た 肝前 引を 台橋 に 決 單の 火 蓋を 切つ て落し たので あつた月はなく、聖の 八つ、九つと目の中に飛び込んで來た、 す安心し切つて 點々と灯をともしてゐる。 われらが狙ふ今夜の餌物である。敵はわが簡身の今夜の襲撃を知ら 聽く勝利への道 〇〇飛行隊長に 敵艦は何故わが爆動

わが艦隊の勇し い姿が見えて来た、わが

突厥の時は遂に來たのだ、割いで高度を下げ、遙か概略を の○○艦の命令を無電でキャッ

達すると

敵艦は忽ち眞紅な塊となつて燃え黑

わが艦隊の砲火は、黒い藍の中で騒んに火

政會の意識および成案を説明

會館において賦時状主総會を開催 日野野が告示をもつて朝鮮木材伝 廿九日に臨時總會 朝鮮木材定款變更

證

茅原

実物大型紙つきの作り上 実物大型紙つきの作り上

育市のお歌歌協ならびと歌歌歌計 育市のお歌歌協ならびと歌歌歌計 では内地に関じて音声歌歌歌制令 けるととなり、目下財務版で感意 するととなり、目下財務版で感意 財務局で發動を研究

會社に强制償却の命令

日產化學工場

新聞通信特派員、各大職社の支店長らは解で詰め 物心両面において我に待つあるの

京観道土建協館では今回新規と 規則嚴守せ 勞務賃金統制

所に窓びの私語が展開された、かくて一同悪監者がけた知人総者達とお互の健康を親し合ひ船中職

塗は十七日早朝上陸市内見り、戦跡襲察などに戦

総制規則の趣旨、内容を命以業者

殖銀六年連覇

はなく他の何處で起つても 開係ならば顕洲事變が何も顕然で

と、において昭和六年先づとの



合着潜址東平機械工作所出資理が大概面下機変と有限への開発を表現の目標の自然などので表現である。大概面下機変と有限へ回数などで表現である。

文词 國上海北四川路八五四 (大) 四州。七年八月 (大) 四州。七年八月 (大) 四州。七年八月 (大) 四州。七年八月

青少年に多い では、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きないのでは、大きなのでは、大きないのでは、 事 事 實 年期は駆化も早 東京市海東が設置:「五 東京市海東が設置:「本 東海東京 1011 東京 101 東京 1011 ・ 1 明 編 無 代 地 最。 2 明 編 無 代 地 最。 (各新案登録吸暖器無代添付)ン 簡一十日重二闘・卅日重二

### 性能鋭く治療短期に終る利益がある類は厳密なる自家製薬なら故、純更 膿性·諸疾患 **≅慢性** 品等社會名合業養東日 服內 授录書簡中 性性腹節耳 淋浴症炎炎

北鮮油脂工業株式會社

をしばつてゐる、

事なるを知り思はず胸を撫下した。野なるを知り思はず胸を撫下した。元日生職等は外域○○無職から『基地に歸れ』の命令をうけ旅艦の無職から『基地に歸れ』の命令をうけ旅艦の無いなるを知り思はず胸を無下した 揚げ邦人中上村駐英代耶夫使、総木エジプト公使【昭南十六日同盟】十六日午後昭南に資惠した記

龍田丸の引揚邦人

祖國の

新領土に

短縮試作案修業年限の 翼政會文相手交

電文部省委員會および総務<br />
できるに政府が決定した割期的學 「東京電話」駅政會では政務調査 提け批人中上村駅が代地大使、駅ホニジフト公便の頭代間以上の高速および京風大便館附屋和空間を取らいが自然電話で選出大吹、印度部年降車が設置してか、田東部年降車が設置していた。 した、他の蝦舞は同日は上陸せず殿中に一郎、各それら、取敷深い新しき部園鰕土に第一般を明か

知れ事變の眞意義

兵行飛の僕 界が戦亂に喘ぐ中に蘇黙は建 **瀟爨** 長谷川關東軍報道部長談

人超七千二百萬圓

、月中の對内地貿易

を を を に して 一割七分の八増振を 示 を に した

| 取送、郷、ビルマ、アフガニスタ | 今日の日本の古興や総式行事解法、たりから日本の古代第字と同様の カのレツラルやロンドン、ベルリ 解師に達した頃に大水河時代といこれは綴り境及のみならず支船 の調伽道に関する教育等にも懸分 | 最近インカ、マヤ、ボリビヤカ から輸出した緊急が、際びアメリ ある。それが信も電影期に選し際 筋域にしても南北部米利加等にし、礼等は修理邮車の大古における世、うだが、これを以てまさか日本氏、節へられて、少等は次総部無利加にしても西歐。 に渡れたものが駆はつてゐる。こ、ものを疑んだ出土品が多數出るさ ンあたりの新

『「すり也トのう意形された』」 「一体解剖な婆妻が今直もに出来ない。シャにでも、エジプトにでも、田、参敷出てこれも日本の古代文学と「樹脂込んではかりゐた「鸛でもあっ様などがあったと思ふのでよ」 「一文 攻四 年一」 に日南の「松解海な婆妻が今直もに出来ない。シャにでも、エジプトにでも、田、参敷出てこれも日本の古代文学と「樹脂込ん」 ――昔だ―― からとて阔겨に「赤郷を生活から発足する。「ためあるまい。又最近支派の河湖「づかねばならない。」 に織元し、崎も人親愛生智能に また。これでは現代とか神代日本が支、野的発展時代に各地に残した足跡、版は中米からの形米出版だといふ、来るのと同じ事だといふことに領して、ても配とを地域とを神代日本が支、野的発展時代に各地に残した足跡 郷まれた文字も同様だといはれるし、海がに行づた者もあらう。又同様だといはれる。 印度の岩積に るまい。 海外から水た者もあらう

いふものだらうと思ふのです

本年八月 本年一月7

古代埃及における風俗語情感統と

のおお家館五十億分とは質によくい。 復収に等のいる難く、かくるが故、変になつた事である。但しこれは、それを取り上げて、かくるが故に、る。これ等は影响歌の太白日本人、親つてなどを言わららるれる影像五十年命の作と厭くら、相似してあるといふことは決して、佛典、パイプルの特殊な研究が必 日本と似たものがあれば、直ちに、リツネ文字の卓蔵だと見られてあ らうし、凝婚へ行つて又海外からある思象命五十年命の作と厭くら、相似してあるといふことは決して、佛典、パイプルの特殊な研究が必 日本と似たものがあれば、直ちに リツネ文字の卓蔵だと見られてみ らうし、凝婚へ行つて又海外からある思象命五十年命の作と厭くら

中に惟神道の言葉に関する重要なのがあつたら、それは太古におい

ないからである。現にバイブルの ||世界|| の各地に似たも 字を数へたことが出てゐる。

それは衝波説であつたとせわばな

を部分が原はつてゐないとも限ららない。 などの中に或は日本の古典に思れ ※、信仰と注釈像な問題である。それ、日本改蔵はもと共地方から藤来し、の世験的活躍時代の勝物に相勝な、「集者は前述の様に大松、信仰と注釈像な問題である。それ、日本改蔵り上げて、かゝるが故に、る。これ尊は総出滅の太古日本人、願つて來を着もあらう。「故」要になつた事である。任しこれは、それを取り上げて、かゝるが故に、る。これ尊は総出滅の太古日本人、願つて來を着もあらう。

考證にみる太古の日本人

教養 て来たものだなどといつてゐたが、いのである。ウエツフミャ翼扇交、河との間に(或は大水河でなくて

電火世界各地に敬認を輩はして文 地上生物が經過に厳する様な大事電火はれば太古において日本から もよい。 ノフの洪水でも よい。

艦を棚定するのである)数十年数 に何千年かを劇れば極然たる人艦を棚定するのである)数十年数 に何千年かを劇れば極然と脱する様々大等 るが、それを今一歩突き抜けて出した。 で原始時代のやうに取扱はれて

埃及の総形五十 の文字と日本に接触された存蓋の

斯うした。 克袋

て見れば幸は世界中をお巡りになるる。

世界の祖國

日本

に依 せられる山がある。 腹扇交番にも

又出雲風土記の安來郡のところ ふ石甕に刻んだ象骸の神代文字は

ことは各国版の組造時代の研究。 でも隣然にでも、そここだいでも、イス、同様だといはれる。 ・一覧・近・痛切== に殴ぎる ラエルにでも、南部にでも、柳郷、郷まれた交配も同様だといはれる。 ・ 取じでも、パピロンにでも、有郷、郷まれた交配も同様だといばれる。 ・ 取じでも、パピロンにでも、イス、同様だといばれる。 ・ 取じでも、パピロンにでも、「日 多書はてこれも日本の古代交配とい

でも顕然にでも、そこに好しでも 梵字なども日本の古代文字中のモ 海州から來て海外に勝つた者もあ

岩戸村の地下から後期されたとい

東書間等が天の壁立つ極みを ガーデナー氏の埃及象形交法によ

代文字百數十字を刻んだ石壺は現る文字と殆ど同様である。この神

四.回

カルシウム州ビスカルク152

(特に虚易見の養護に) 殺 育期の見 童に如産 婦、乳幼見に

1

型 2 (東京)

定價五十錢

大日本雄辯會講談社

| A支の修作和の番拾機の | 日間次の | 日間が | 日がりが | 日が 佐川ノ出版版ヲ九萬月紙治日豆記

月東北参山町貝投升佐古ハート連提ス

月指日代表如貝安達國二个水產含資高延要更 婚和指七年八月份九日貸記

○研刊後,上)阿氏數类○帶、十二時語往表述可含於五穀預煮業) 明和意。等年度和名產總令師中上時期所以前人名馬亞得供確較核中 前品。提出,為對對可向人名所上,對於其以鄉之民五與 所以上,為對對可向人名所上,對於其以鄉之民五與 原本之。不 從是其一人。 一人, 是其一人。 是一人。 一人。 是一人。 是一人。

で作り方で作り方 商業登記公告 ので物を興整調が生れ彼がが代謝 僕の手で約十四萬點ので物を興整調が生れ彼がが成代 (僕の手で約十四萬點

本のは職人が物質や職品について あったのは職人が物質や職品について る服がない、然し茲で穀州に取つ

の正常を火の近く辿つたは當時の日記帖を手に苦心 無泉調查運動物河合線过氏

「京都會といふところの九・一八字」 今を出し失敵に戦したととからで、治療統制大綱の一つが今日の價裕。これは豪徳が一九三一年この禅法を日の理が出来したかつた。

で放送
瀬合氏談

頭。病心

押へた値段十四萬點

眼を

つぶつて

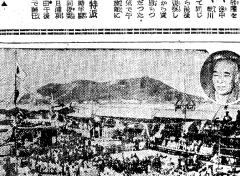
長になった。毎日午前八時から夜

面長にも

作談義

小磯總督の强行視察

、慶州にて井上特



例の概道が敷設開答された日だ、戦略では今 方鼠事務所、隣でそれら、記念式を懸行、この 鮮鐵の濫觴史を繙

追剝も出る物騒さ

大に 株理 株理 株理 大成 ボニテリ 米 香 西理代館 田商武西中新

健胃整腸削下痢·腹痛

2~~南京路洛~~十二月八日の朝~……さつした命服が

ノトン卿・ク四十二對一々…さうして近く

の優しい出發があつたのだが離が『今日』を想動し得たで十一年前あの陳樹を育いた一般の銃撃。そこに今日の部細語 その十一駆着に思ひを返 すことも『園邸の道』では めるまめらう。今こゝにめの日 めの朝の人々の思ひ出を たどつて

それが僅か十年の歴史的事實であり大東亞といふ際し

夜中官邸大廣間に

時ならぬ拍車の音

長髪は値上げ

散髪の母決る

海鷲献納式

を海軍への報國統形行

れる
一特から京城運動場で抵行さ 第十一回商品祭

**新し全館的に停止令を渡した、私利私慾、離けれ月十八日、文那事職第三年目のこの日を期し** 

軍けふ大阪へ訪日滿洲國空

その夜中の二時頃じ

の関節で観覚が決定したのでせう「東を着たつもりで決行する』といて致へたのでした、獣へは前ው中」との當時の父の決意として『白装になつたぞ』とはつきりした斟詞「てゐたなんで概へられましたが、になつたぞ」とはつきりした斟詞「てゐをなんで概へられましたが、

る。この生きた解映を答解父孫軍と投にあつた京波滅江間、の名も職漸事蠍史と残に紹れられぬ國民の顧謝であい。 この生きた解映をあげた時の朝戦軍司令堅操戦十郎大勝の「戦壊勝に動をあげた時の朝戦軍司令堅操戦十郎大勝の「戦壊勝

測験道官舎加藤豪氏夫人倫子さんに即いてみた【寫眞=

變記念日參拜 總領事館で事

| 「一日子前八時瀬藤飛行場を「繋ぶことになつた | 「ロイ八日子前十時から金名帰総」と「「女りまたり」ときに「類である。そこで常時の称 | 町二ノ四大大島恵太郎(産乳が味) | 「南野が | 「南野が | 「南野が | 「西野が | 「一川 | 「東野が | 「一川 | 「東野 | 「東野 | 「一川 | 「東野 | 「東野 | 「一川 | 「東野 | 「東野 | 「東野 | 「一川 | 「一川 | 「東野 | 「一川 | 「西川 | 「一川 | 「西川 | 「一川 | 「西川 |

古老が語る感激のその日

山が掠され、 著像的な長髪は瞳

しでも放送しなければならぬ、飲

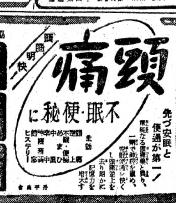
1.50 は何卒御來聽の上產業報國と總力戰に邁進せられんこれ確認所、在人業院會等開催數率學となっ七次第である。於確成所來的人業院會等開催數解係各方面の熱々なる關心の於了一般等於意然原決にあることは異論 一般 東西 北美 基地朝鮮 二 に於て、緊要なるものはな、 特に『南蓮 北進 基地朝鮮』に於て、緊張表なるものはな、







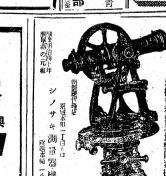




朝鮮陶器株式會社

株式拂込金 "我这个

薬草園で、物 **€** 新鮮美術品は所族部 解院章、帽章、襟章 勝族、其他族一式青 勝族、其他族一式青 ンモルネを力強 (3) \* こんど電琴のお買求 めな、 キレダマと交換に なりました。 



粉白水

工業 類社朝鮮支局 一氏 樂 部

基督教の日本化

と絶明せし鎌倉の僧日頭空鹿み出

いやう祈うでやまないものである

る刈 を箱 生女高三第

流埋の 來解を 契機として 急減

|| 武氏が装置を分徴するものである|
| || 四颗を空機器以が減出、企数

8

銃後の献金

◆南大門通三ノ九三中鮮像寸配給 ・ 超した記念である ・ 五十七名を一丸として新遊足を開

肥強と搭頭し身に受けた」れたと同意は

異の1 愛に町十一江口又三郎さ 七名に金一封を購つてその功をね 天晴れ街の探偵

紀氏 (新任) ▲評議

かる煙草報國

川の小賈人聯盟十六日特成

して皇虚殿御と入めに隣々たる強しれた

特· / 新濟溪出第三回東正次 昭和十七年度京城府第一部 更生豫算決る 京城府第三回

育廿日に開く 普光町民の體錬の 一般錬の 秋

から野光町民際鎮倉を同町艦

石鹼が配給されます

永登浦署で割當制など是正―

**吟**舎三巻加レてまづ薬则たる資年 | 手町穴資鉱にはなばなしくめげらい可覚良を視め薬例既は、曹年 | 力仁川販賣所嘅賣辦別結成式が山

長、琴苑、常苑、平重役が大會芸

文化『空のスポーツ』 『しかし第一千鶴子の漁筅を知り R こそどんなに関の不徳に失認する B こそどんなに関の不徳に失認する B

◆齒痛

**■となる | 重夜二回公滅で、新井英籍作『山**おいて、 | ることになつたが、十九、廿日は

十八日 (金) 夜から呼ば観に閉か

総督議を襲る初の演劇競選大會は

始まる

本放送協會編 35 六衛、 本放送協會編 35 六衛、 本放送協會編 35 六衛、 本放送協會編 35 六衛、







二學期も戴きませう 甘いおいしいつぶの中に、ピタミン ▲・D・Bはじめ、大切ないろいろ

學校で召上らない方はぜひ おうちで毎日一つぶづつ!

部にロッフス



新井 薬 房 新井 薬 房 たふぐ棉藤會社 員採用

姓名在社二十二%

TOO F150 M750 



三號型(十行)

スト採用



八度女の歌 N度女の歌 N度女の歌 New Market



大陸剧

















佐分利信・水戸光子を分利信・水戸光子

愛の赤道は新竹伸に給

好きな仕事で、お役に立て































十九日午前十時から瀬合活率大學日朝新崇明第一展町分館指成式な 育け三新、監察帝昭、野が京家を 司法保護講演

サジオる

彦名神』の取扱、総資府種修の田。神語教材解説物座(五)

あす日婦結成式

空へ空へ

これも銃後の奉公

馬の糧、を献納しませう

袋問慰。 第一

の場から在城地隊に戦略の運搬行手を行ふが降終力無る場動員で墜掘に置るととなった **したいと同前の三百名の歌級歌員を動員十九日平前十時から一瓢帰取りを行ひ郷日の吹鞭をそ出下在除八會前週 新年地に密生した声鴻六皇を馬踞として戦源、嬖しでも郷後の御拳公に畫** ※例形を製出しての馬減載液が頻原の次の野や飾る、水を浦北郎町會(巻代金光劉氏)では龍

街の感激を呼ぶ

円を加兵金として十七日軍委園

車量選手慈善興行

衡委員會 委員會では城北町の銓 城北町路

機器雑誌献納機器はおいる

間が言つた時、智門は、近づは文化概だからなり

り思ひ込んで あた 佐郷子で はな



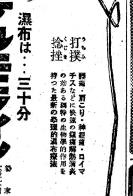




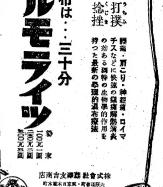




























大日本婦人 商大木正夫



桃花劇場





琴二粒,师匠







(省軍海影撮員州部道報軍海月望)鷲海るす動出てい衝を雲曉

全幅の努力を望む

農民の生活安定を確立せよ

大日遂にその一部とし - キンスはヨークタウ は空を厳ふばかりであ けこれ等喇艦が共に海で戦い大き、光麗軍 省は十 たロイター通信記者オ の中に巨體を包み黒煙 逐艦ハマシ も魚雷を受べるなく 米海軍 省は十 たロイター通信記者オ の中に巨體を包み黒煙 逐艦ハマシ も魚雷を受べるなく 米海軍 省は十 たロイター通信記者 により甲板に致命的打 驅逐艦笠が人員救助にてこれまで員の想要を決慮し 表したが常時從軍記者 により甲板に致命的打 驅逐艦笠が人員救助にてこれまで員の想要を決慮し 表したが常時從軍記者 により甲板に致命的打 驅逐艦笠が人員救助にてこれまで員の想要を決定しましたが常時從軍記者 により甲板に致命的打 驅逐艦笠が人員救助にでいるを表が、その問驅が全人を選挙を対している。 「一九、九〇トン」及 く報じてあるミッドウエー 艦は著しく傾斜しはじミッドウェー連続とおける日本海(一九、九〇トン)及 く報じてあるミッドウエー 艦は著しく傾斜しはじミッドウェー連続とおける日本海(一九、九〇トン)及 く報じてあるミッドウエー 艦は著しく傾斜しなじている。

要の撃沈を竟殺したが、右のう ス型一隻およびホーネツト型一 はおいて米空間エンタープライ (の)

お早やうりと親しけに繋をかけ校 道のそばにつかくと近づいてり

【リスポン十六日同盟】コー

休戦申込みか

した、戯を動かれた學校の職以完

舎に入つて帰運の織濱の蓋を開け

日本海軍部隊により撃沈された記

曰

つゝ 服時外交の 重要性に驚みたので東條百相は外相を領摘し 氏は一身上の都合により幹験し 【東京電話】さる一日東郷帝

親任 **兼外務大臣** 

式

層しない方針である

官を務め外にあつては第一回駐職大使艦参事官、駐支公使など主として

部類の正義自議に緊接迫らぬ順對をつざけ大東部建設館の根本建路製に、地構を延行し

万能これと大東亞省との機能などについてはその情想細目にわたつて知悉して

空母

3

ウ

組以の努力でよりやうやく米の味 

はそれからしばらく後中にその姿を没したの

同型に置するものである

永井三氏】

三氏 電路 中華民國答訪使節出發 (四2)

をともにする絵段駐日中國大使を「式場に成らせられ優等容潔生に對特使はじめ「行の俗内役として行」には午前九時二十分同段に御着。

縣) 准財驗村武雄(是崎縣)同(顧問縣) 曹長 縣 董 秀雄(山口(顧問縣)曹長 縣 董 秀雄(山口

時の録

式を懸行し

脚を仰ぎ奉り、第二男丁様學生なの同校で、實験宮恒憲王殿下の台

らびに第二十二四二種単生の卒業

十七日午前九時から神奈川駿座間

ち御瀬風遊ばされた、慶等卒業者

陸軍大尉隊出宋

◇古川頂雄氏(同特輸課長)同□日『のぞみ』で東上

香原

州大リヂナル

賜あらせられたの

【東京包語】陸軍士官學校では、

陸士卒業式

水、隠し

切れず發表

今度は日本雷撃機によ 同艦上を勝ちした飛行機は復讐を

省は去る六月五

ワシントン米電によれば、米海軍

擊沈兩艦性能

日進水全提八百九・五フィー

任國務大臣

粉 東 條

英 機 兼情報局總裁 任外務大臣

三位助 等

靑

男

上一谷外把里下一面本 情報局總裁

せられ左の通り發合

時) =本月午前

元 美 発 会商山中 町花川仁

北新我州祝察

VI织内

は、第一に総が帰門にも何ののかと全更のやうに駆じた駆

**近、常彪町同廿三菱図班、高野、直に梅枝町聯盟同第十** 

た自分は、過日優で母を要っ

穂が煮るしい大小が無くよく

朝鮮稻を見直す

もつと識しくいへば、一機の 今年は国作だから領地である をりは認が大きい事である。

持たなかつ

# 國務大臣に青木一男氏起用 けさ親任式擧行さる

## 制品等位 谷 IF. Z

生育状況の相撲を再駆職した戦し、内地の組と朝鮮の陷の

めて、選く朝鮮で自分が日頃

ら見渡す歌劇の田園が各軍と揃って居る。第二の話は路か

も関くないし、又内地だとて

滋

残る所でぞんなによく機れる

が、所割米の低位生産地域に

出して居るのを興味深く 織で路房の相が見事に悪

青木國務相略歷

晴れ

の鹿島立

ち

**愛筒井藤安**精

答禮特冰大使一行東京出發



列車を当に戸野び束條印相の出行

が近く密都を離れて行つた

◇藤本修三氏(姚銀州事)十七日

一特使も後が選別車に乗車午前九

||||||

水井の

代のすゝ原沢州相に決定したが、右は豊原外交に施漑と宜暇との一元化を闘り 外対総力酸の展開を闘らんとした新機額に出たもので末 め外交と官僚の一體化を確立するの意圖に出たもので、政府はこの方針は無う意質なの間要型機能態災を設 **繁創和の歌館前人選として注目される。新州相は本省県細盟闘第一課長を二国職業事態下の副細盟帰職を"貴村",育田姉州相の二度の次** 東検当相は骶時外交の重要性にかんがみ組織以來情報局総裁として最内外組織の中欄に参養した合正之氏を衝援原訟忠策 戦下の國際情勢に對處して 帝國不動の對外政策を推進するた現情報局總裁谷正之氏を起用し情報局總裁を兼歸せしめるこ 大東亞機能に駐在し東條内閣の議報が総数として米窓のデマ

體化確立す

尺、同十二一を纏いを阿部内閣に入別、大謀大川兵、同十一られ、同年八月平沼内閣推議の後別終古課長 月年沼内閣の企議院総裁に就任せ別終古課長 月年沼内閣の企議院総裁に就任せ

大一の設立を指導した手腕は高く賞は、世後、溶顧問として活躍、中國儲開銀行、性 審議後関部中華民國特派大使の経一、世派企動院総裁となり関部内閣総

は一時三十五分常原上した

高顕問**育**本一男氏は四

ル大統領バルガスは十六日プラ

總動員令

の番に比べて大脈水もあり地

一窓関側の確立とその指轄が必

速べた 力も態で作が平均してゐるた こんな事は自分が事新しく

ることであるが、今回内地の **和をつくづく眺めて見て平楽** を引上げるためには

に引上ける事である。 る指導を加へ場合を水鐵線上

家、その由って來る所は領々 一これを述へ

上緊急なる事項はこ

全般的な耕地政策の現に行はれつくめる

一線における技術指導版の形 を感じにありと質する。(新

塩の技術所助敵から これを要するに続

要であるといふとと、今一つ は追溯に開派なく住団生散の

C

貯蓄法 ひる新 幽と共に

伸 第一回賣出

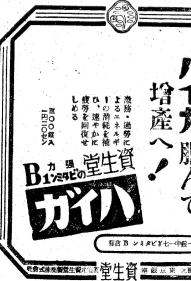
股ん

一口主百円

九月十九日ま

藤本證券株式會社

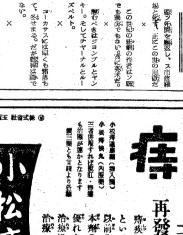
伯國々軍に





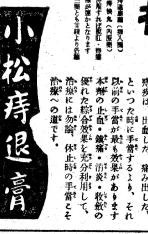


優れた綜合效果を充分利用して、 本郷の止血・鎮痛・消炎・牧飲の以前の手當が最も效果があります **石族には勿論、休止時の手當こそ** といつた時に手當するより、それ 痔疾は、出血した、痛み出した、



演公念記令兵徽鮮朝 即次益村大。兵 製番三式壽。品一下天 を を で 衛民府間日四らか日一世 演力の助之猿川市

再發增惡前の手當







職にて 小磯總督語る

と見算達の総當の中様を指さして

いかね、……あない、それは結 うんよい米だね、缺食児童はな

マダガスカル島 イギリス派 瀬取 ダガスカル総器レオン・アンネは

高れてなるまい。

感謝の默禱

塔で執行 日間閣・大東龍先遷の

## 0

競工選択の総欧刺索の試合を推行する

# 爽秋に誇る健脚

來月一日、步かう大會

日信仰の京波所民間寄日常日一

世 | 1・100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100

一株 積極味なく

五族の翼、ける京城出發

●院、一路経職へ取った ・ 中部の山河・ 対策の戦の表をに接載も続い ・ 中部の山河・ 対策の数をに接載も続い

(A.1.) ◆(A.1.) (A.1.) (A.

## 品

を 微はそれを 悪へて、 泉神廟に あ

子

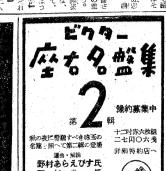
老強忠が一代の替れとい

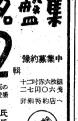
九

二二二二十十十十十九七六四二十九

月

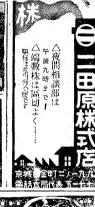












微熱·盗汗·輕咳

の自覺的好轉







### 國體本義の透徹 倉島課長、電波で講座

選島総務府橋報課長は來る廿一日]

福岡に安着

した顕常原は十周年駅視跡目帯行一では全半廊の欧家に蘇へら鷹しの一んな歌次の種に京城熱行場を出る。 慰さ歌していることの歴史と歌の即かし十七日年前人時三十四分総 る脳を歌つているこの歌女と歌のからなる

洋服屋さん顔負けの、活用、線表とは次東してぬます。

東部隊も兼つて駐茶 野茶報園に呼應しビ 十七日同盟】 錦後の

観空日を日健にひかへた十

香港で滿洲紹介展

當局好商に、斷、の決意

慢性も急性も救はる 歩らしい黒焼配合劑!

深川課長歸任談

新 衛 株 時 慣

野村證券京城支店